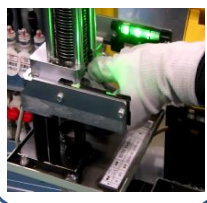


<b>作品名</b>	<b>秘</b> ちよろ出しくん	<b>アピールポイント</b>
		定数・定量塗布 タイミング自由自在 動作方向転換

**作品概要**  
レース取付工程にて、作業者がレースを取り出しグリスを塗布した後、ワークヘレースを取付けた際に、グリスを塗布する量がばらつき設備異常が発生していた。  
ワンモーターで定量のグリスをレースに塗布する装置を製作した。  
間欠歯車やスコッチヨーク機構を用いることで、レースの切出しとグリス塗布を同時に行うことができ、使用用途に応じてタイミングや動作方向を変えたりすることができる。

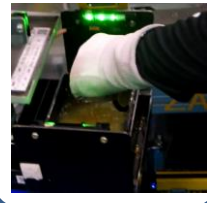
**改善前**

1.レース取り出し




→

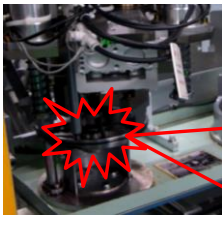
2.グリス塗布



→

3.ワークヘレース取付け





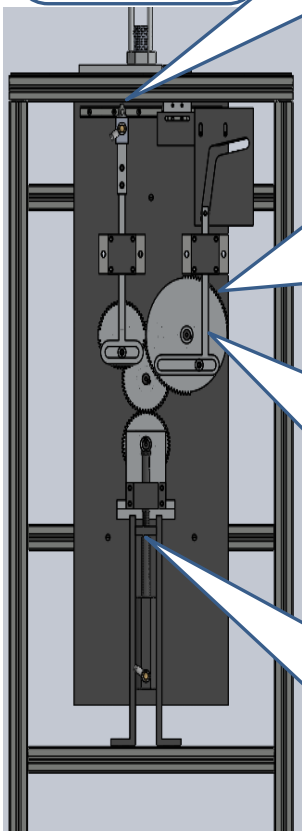
グリス過多により  
設備異常発生!!

<b>着眼点</b>	グリスを定量で塗布できないか 1つの動力で複数の動きを持たせられないか 動作方向を変換させられないか	作品区分 <b>チョコ停対策・切粉対策</b>	作品の種類 <b>改善現物</b>
		動力源 <b>電力</b>	力の伝達機構 <b>歯車</b>

**改善後**

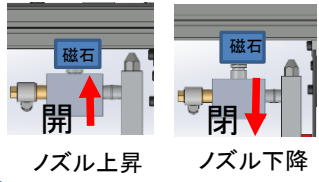
**動作手順**

レース切出し  
↓  
ノズル上昇  
↓  
ノズル停止(バルブON)  
↓  
グリス塗布  
↓  
ノズル下降(バルブOFF)



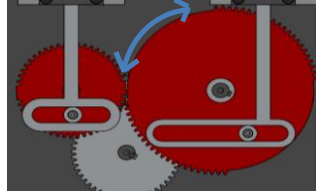
**①無動力バルブ**

- ・動力を使わずにバルブのON、OFFができる
- ・ノズル下降時に磁石を使ってシャフトを引っ張ることでバルブを閉じることができる



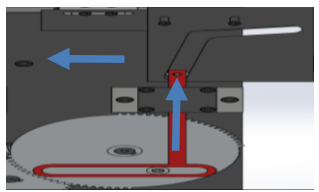
**②間欠歯車**

- ・歯車により、複数の動作が可能
- ・間欠歯車を使用することで、歯車の回転するタイミングをずらすことができる
- ・歯車を切り欠くことで断続的な動きになりグリスを塗布することができる



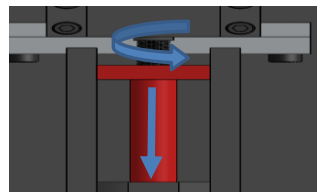
**③スコッチヨーク機構**

- ・スコッチヨーク機構とは、偏心させたピンが長穴を転がることにより往復運動させる機構
- ・回転を直線運動に変換している
- ・カムフォロアがリード溝を通り、切り出しの動きを行っている



**④ねじによる定量塗布**

- ・ねじによりグリスを定量圧入できる
- ・ねじのピッチを変えることでグリスの出る量を変えることができる



<b>効果</b>	一日あたりの異常発生回数	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グリス定量塗布によるグリス過多異常低減</li> <li>・グリス定量塗布による付着量確認、調整工数低減</li> </ul>
	